

衆議院議院運営委員長 佐田 玄一郎様
参議院議院運営委員長 岩城 光英様

国会事故調による収集資料の取扱いに関する要請

東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）が調査・報告書の作成過程で収集し、同委員会の解散をうけて国会図書館の管理下にある資料につき、公開のあり方に関する取扱いが国会で決められていないために国会議員や報道機関、国民が閲覧できない状態が続いております。

当該資料は福島第一原発事故のさらなる検証に資するばかりでなく、衆参両院の全会一致により憲政史上初めて国会に設置された独立調査委員会が収集した貴重な国民財産という性格も有しております。よって、現在の状態は立法府の情報公開姿勢が問われる事態をも招くものであり、係る観点からも早急に改善されるべきと考えます。

つきましては、本件に関する協議が東京電力福島原子力発電所事故に係る両院議運合同協議会ならびに衆参議運委員長、与野党筆頭理事により非公式になされてきた経緯に鑑み、収集資料の公開に係る取扱いが早急に決定され、国民による閲覧を可能ならしめるよう、格段のご配慮とお取り計らいをお願い申し上げます。

2013年2月27日

原発ゼロの会世話人一同

衆議院議員	河野 太郎	(自民党)
参議院議員	長谷川 岳	(自民党)
衆議院議員	近藤 昭一	(民主党)
参議院議員	加藤 修一	(公明党)
衆議院議員	山内 康一	(みんなの党)
衆議院議員	笠井 亮	(日本共産党)
衆議院議員	阿部 知子	(無所属)